

七宗町立上麻生小学校

活動の種類 (複数回答可)	健康・安全 奉仕 国際理解・親善 その他 ()
活動の単位	全校 学年 委員会 クラブ その他 (PTA)
教育課程上の 主な位置づけ	教科 道徳 特別活動 総合的な学習 児童会・生徒会活動 委員会・部活動 学校行事 その他 (休み時間等)

1. 活動テーマ

大切にする命と絆

2. 学校紹介

本校は、岐阜県の中央よりやや南に位置し、近くを飛騨川が流れています。その飛騨川には、国の天然記念物の「飛水峡のポットホール（甌穴群）」があったり、「日本最古の石」があったりします。周りは山々に囲まれ、自然豊かな地域です。地域や保護者の方々は、学校に対してとても協力的で、ボランティアで子どもたちのために様々な活動をしていただいています。そんな素晴らしい環境で過ごしている子ども達は、全校児童94名の小規模な学校ですが、全校児童が学年の枠を超えて一緒に遊び、非常に仲の良い家族的な学校です。

3. 活動内容

(1) 「命と絆を大切にする日」の創設

「命と絆」を大切にしながら生きていく意識を育てていきたいと考え、毎月11日を「命と絆を大切にする日」と設定し、命や絆に関する取り組みを毎月行いました。特に、命を守る訓練（避難訓練）は、短時間の休み時間などで行うショート訓練を導入することで、複数回行うことが可能となりました。そのため、自分で自分の命を守る意識が非常に高まり、避難の仕方を体で覚えることができるようになりました。更に、上級生は、下級生の命まで意識して避難する態度にまで高まりました。



下校中の訓練

日にち	内 容	
4月11日(木)	命を守る訓練	ボランティアカードの配布と趣旨説明
5月13日(月)	ショート訓練	東日本大震災から学ぶ集会(DVD)
6月12日(水)	小中合同引渡し訓練、	道徳「生命尊重」
7月11日(木)	ショート訓練	下校中の避難訓練 過去の災害について(昼の放送)
9月11日(水)	命を守る訓練(煙道体験、総合訓練)	いじめについて(昼の放送)
10月11日(金)	ショート訓練	安全な通学方法を学ぶ集会(DVD)
11月11日(月)	ショート訓練	3,4年生自転車教室 他学年は口頭で自転車の乗り方
12月11日(水)	ショート訓練	学活「どうする?大雨だ 強風だ 雷だ 土砂崩れだ!」

1月10日(金)	ショート訓練	道徳「生命尊重」
2月12日(水)	不審者対応訓練	お世話になった方への感謝の会
3月11日(火)	ショート訓練	道徳「家族愛」

(2) LSS活動による健康な体づくりと一家庭一実践

地域・保護者と連携をして、LSS (Life Study Support) 活動を行っています。より良い生活習慣の充実と学習習慣の定着を目指し、子どもを支援していく目的で行っています。「早寝・早起き・朝ごはん」「手伝い」「あいさつ」「一家庭一実践」等を推奨しています。

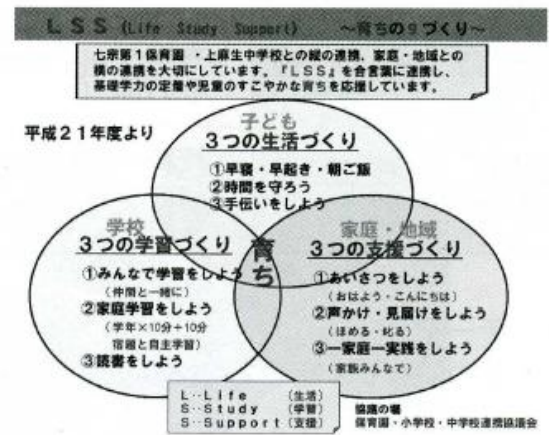
学期に一度、強化キャンペーンを行い、寝る時間や起きる時間の見届けをし、一人一人への生活習慣の指導をしています。生活習慣が定着してきたので、病気での欠席者が以前に比べて4分の1にまで減りました。

また、「一家庭一実践」では、家族の絆を深める目的でPTA活動としても推進し、家族の絆を深めることができました。

(3) ボランティア活動による奉仕の心の醸成

ボランティア活動を意識化するために、4年生を対象に、ボランティア委員会を創設しました。ボランティア委員会では、「全校の仲間が喜んでもらえるように汗を流そう！」を合言葉に活動を進めました。更に、全校児童にボランティア活動を広げるために、「ボランティアカード」を配布し、ボランティア活動をしていった児童を価値づけるようにしました。運動場にいっぱい生えている雑草を抜く作業をボランティアで募ると、多くの全校児童が集まり、熱心に作業をしてくれるようになってきました。

更に、学校応援ボランティアさんを募集し、花作りや図書館の本の整備等の多数の活動を進めていただきました。子ども達のために汗を流すボランティアさんの姿を「お世話になった方への感謝の会」で見つめ直すことで、その生き方を学び、奉仕の心の醸成につながりました。



ここがポイント	毎月「命と絆を大切に作る日」を創設し意識化を図りました。また、LSS活動を位置づけることで、保護者や地域全体で健康づくりや絆を深める生き方づくりができました。
ここがねらい	命を守る訓練は、通常の学校では、年に2～3回行う程度だと考えられますが、命を守るショート訓練を短時間で行うことにより、年に10回以上の訓練を繰り返し行い、危機管理意識を高めることができます。また、LSS活動により、子どもたちだけではなく、保護者や地域も巻き込んで生き方づくりをすることができます。
効 果	子どもたちが自分の命を守ろうとする意識が非常に高まり、「自分の体が逃げ方を覚える」までになりました。また、助け合って生きていく生き方を保護者や地域の方からも学ぶことができました。
学校等のコメント	LSS活動では、特に、保護者の方々の全面的なご協力があり、学校ボランティアさんからは、地域の皆様の支えがあって助け合う生き方を学ぶことができました。本当に感謝いたします。

担当者氏名： 丹羽 直正